

巻頭言 紀要の発行に寄せて

弘前医療福祉大学

学長 下 田 肇

このたび、大学と短期大学部の合同による新紀要が発刊されることは誠に喜ばしく、新紀要のあり方と発刊に向けて努力された先生方に心より謝意を表します。

今回の第一巻の内容が社会の期待に沿ったものであることを確信しています。

教職員が教育・研究をするうえで何よりも大切なことは柔軟性を持つことと考えています。

柔軟性のなさはあらゆる偏見のもととなり、偏見は先入観と結びつき、あいまいな領域や未知の領域を避けてしまい、自己成長を妨げることになると、常に自問自答したいと思います。

疑わしいことは問うのを恥じるな。

過ちは正されるのを恥じるな。

オランダの人文学者 エラスムス

大学と短期大学部の教職員の各々の専門的で柔軟性を持った教育と研究の成果・論文が一同に拝読できることの意義は極めて大きく、高度な教育と研究を支える源泉としてそのますますの充実を祈念します。